

姫みづ

社報 2014.1.1

Winter Vol.69

HISHIMIZU



ミズタニ

目次 経営理念 環境・品質・安全方針	1
新年ごあいさつ	2
トピックス	3・4・5
パートナー施工店様 勉強会	6
私たちのお得意さま 有限会社 米子ペイント	7
私たちのお得意さま 株式会社 日興	8
技術通信「ラテラトーン」	9・10
塗装実績	11・12
「快適セール」当選者発表	13
感謝状贈呈	14

表紙説明

ハイデルベルク城

ハイデルベルク城(Heidelberger Schloss)は、ドイツ連邦共和国バーデン=ヴュルテンベルク州ハイデルベルク市に遺る城趾である。ドイツで最も有名で、世界遺産にも登録されている城趾であり、ハイデルベルクの象徴的建造物となっている。普法ルツ継承戦争で破壊されるまで、この城は普法ルツ選帝侯の居城であった。

1689年にルイ14世の軍によって破壊され、1693年に一部だけが修復された。この城趾はアルプスの北側で最も重要なルネサンス建築の遺構を含んでいる。この城はケーニヒスシュトゥールという山の北斜面、マイン渓谷の底から約80mの高さに位置し、旧市街の風景を決定づけている。

水谷ペイント株式会社

経営理念
生き甲斐を造る
打ち出の木槌
豊かな人間性を持ち
無限の智慧を資源とし
協働して価値を産み
快適な生活・文化に貢献する

水谷ペイント株式会社
平成四年一月

環境・品質・安全方針



JQA-2631 (合規範塗料)
JQA-EM3548 (本社工場)

水谷ペイント株式会社はナノテクノロジーを機軸とした独自の重合技術、および塗料化技術などを基本とした製品を開発・生産・販売し、顧客が満足する品質保証体制を確立するとともに、事業活動が及ぼす環境影響の低減と安全を確保するため、品質および環境マネジメントシステムの継続的改善を経営者から従業員に至る全員が責任を持って推進する。

- 顧客満足度を高めるため、顧客の真の要求（性能、価格、納期）を満たす製品およびサービスの提供を行う。
- 高い技術力を維持し、たゆまぬ新技術の導入により、地球環境に対して負荷の少ない安全に配慮した製品を開発・生産し、販売推進する。
- 健全な財務体質の確立と事業の継続的な成長を実現し、顧客からのゆるぎない信頼を勝ち取る。
- 環境・品質・安全に関する法規制及び当社が従うべきその他の要求事項を遵守する。
- 各部署で目的・目標を設定し、マネジメントシステムを定期的に見直し、その有効性を継続的に改善する。
- 健康で明るく活力ある職場作りに努め、安全を阻害する要因を排除し、職場におけるゼロ災害と安全衛生対策に万全を尽くす。
- 事業活動が周辺地域および地球環境に与える影響を評価し、資源の節減・有効活用および廃棄物の削減・再利用、有害物質の管理・削減を行う。

この方針は、掲示、教育を通じて全従業員及び組織のために働く全ての人に周知させる。
この方針は、外部からの要請がある場合には公開する。

平成17年7月1日

水谷ペイント株式会社
代表取締役社長 水谷 成彦

水谷ペイント株式会社

代表取締役社長 水 谷 成 彦



あけましておめでとうございます。

昨年は久々の対外行事として7月に東京と大阪で「ナノコンポジットW発売10周年式典」を開催させていただき、また10月には名古屋国際会議場で『第6回国際ナノテクノロジー労働環境衛生シンポジウム』においてJFEテクノリサーチ株式会社と一般社団法人日本塗料工業会および当社による共同発表の形で、ナノコンポジットWの高い安全性に関する研究発表が行われました。ちなみに、この国際会議が日本で開催されるのは初めてであり、250人の参加者の内、150人は海外の大学の研究者および政府機関の関係者でした。前回はボストンで、その前はヘルシンキ、台北、シンシナチで開催されています。

昨年は経済産業省が有識者を集めて行った「ナノ物質の管理に関する検討会のリスク評価ワーキング」において、ナノコンポジットWが環境および健康に対して安全で、しかも性能が極めて高いことが国のデータにより証明されました。ナノコンポジットWは皆様のおかげで毎年販売量を伸張させていますが、日本一の外装材に育てるため、品質をさらに高めるよう努力して参りたいと思います。

また、当社の主力製品である屋根用塗料は昨年、大きく伸張しました。快適サーモシリーズ、バイオマスR-Si、水系ナノシリコン、パワーシリコンマイルドIIなど他社にないユニークかつ高性能の製品が多くのお客様から高いご評価をいただき、大きく売上実績を伸ばすことができました。とくにバイオマスR-Siは性能のみならず高いコストパフォーマンス性をご評価いただき、大きく伸張しました。バイオマスR-SiはナノコンポジットWに次いで産学官連携により開発した製品であり、ナノコンポジットWに次ぐ大型製品に育てたいと思います。

当社の昨年の海外展開については、3月にドイツのニュルンベルグで開催された「ヨーロピアンコーティングスショ-2013」、9月にタイのバンコクで開催された「アジアパシフィックコーティングスショ-2013」に出展しました。当社の海外展開は技術提携ベースによるものですが、昨年は東南アジアを中心に技術提携先のパートナーを増やすことができ、成果も徐々にではありますが増大することができています。

希望を述べさせていただくと、昨年、平成25年が「失われた20年」といわれた日本の長い停滞期を脱出するスタートの年になってほしいものです。2020年のオリンピックが東京で開催されるという象徴的な出来事を皮切りとして、「東北の底力」を国民に見せつけた東北楽天イーグルスの日本一、視聴率が低迷していたNHK朝の連続ドラマに斬新な脚本を持ち込み、「あまちゃん」に国民が熱狂したことなど、今後、国民のアイデアと熱意と行動力により国が大きく前へ踏み出していくことを期待したいと思います。昨年7月の参議院議員通常選挙で衆参ねじれ現象が解消したので、今後アベノミクスによる景気対策が奏功し、消費税増税による景気の落ち込みが最小限のものになることを期待してやみません。

床用塗料は輸出関連企業の海外進出による国内の空洞化および工場関連の業績がまだ、良くないため、売上実績がもうひとつ振るいませんが、今年は本格的に床用塗料に取り組み、現在取り組んでいる「新塗床プロジェクト-II」において、お客様の課題・ニーズに取り組み、売上実績を伸張させたいと思います。

今後もお客様のニーズ、ご要望にお応えするべく、性能の高い製品と高いサービスを提供して参りたいと思いますので、ご指導・ご鞭撻をよろしくお願いします。

Topics

第6回ナノテクノロジー国際シンポジウム

10/28(月)～31(木)於：名古屋国際展示場



10月28日(月)～31日(木)の4日間に名古屋でナノテクノロジー国際シンポジウムが開催されました。シンポジウムでは、発表とポスターセッションが行われ、世界有数の分析機関であるJFEテクノリサーチ(株)から、ナノコンポジットWの分析結果について発表されました。

発表では、人体に有害なナノマテリアルの放散量が基準値の9万分の1と非常に少ないとこと、経年による塗膜厚の減少がフッ素塗料などに少ないため、安全で耐候性に優れると考えられ、ナノテクノロジーを用いた効果があると報告されました。

Super-Accelerated Weathering Test of External Wall Material Furnished by Paint Containing Silica Nanoparticles

K. Otsuka¹, H. Morishita¹, Y. Iizuka¹, T. Honjo², N. Makishi³, N. Numa⁴, N. Mizutani⁵, T. Mizutani⁶
¹JFE Techno-Research Corp., Business Consulting Division
²JFE Techno-Research Corp., Weathering Test Center
³JFE Techno-Research Corp., Nanomaterial Analysis & Evaluation Center
⁴Japan Paint Manufacturers Association
⁵Mizutani Paint Co. LTD

Nano-Paint

TEM Picture of Nano-particle Resin Emulsion
20~30nm
Acrylic Resin
Colloidal Silica Particle
50~60nm
Nano-composite Resin

Paint -Water Emulsion of Nano-composite Resin

- Micron-Submicron TiO₂ particles for white pigment
- CaCO₃ fillers for reinforcement and hardness
- Agents for Dispersion, Thickening , UV absorption

Change of Paint Characteristics

Changes of paint characteristics showed usual patterns of non-nano-paints.
Weight loss of the painted plates was considered to reflect the released material from the paint.

Observation of Cross Section of near the Surfaces of Painted Layer by High Resolution TEM -1

Mode of Particle Release: Modeling from Weathering Tests -2

Release of nanocomposites
Decrease of film thickness:
10 µm at 500 h
-0.7 µm/y (film density 1.8, 15y)

FE-SEM Image of Painted Plate Surfaces

After 24 h Exposure
After 500 h Exposure

Asia Pacific Coatings Show2013

9/12(木)・13(金)於:バンコク国際トレードセンター(BITEC)



APCS2013(アジアパシフィックコーティングスショー)が、タイ・バンコクにて、9月12日、13日に開催されました。会場はバンコク中心地より車で30分ほど移動した郊外のバンコク国際トレードセンターにて開かれました。APCSは、今回で23回目を数え、タイでは2007年以来の開催となりました。

近年のタイでは、自動車産業を中心に家電や製造業の拠点が集まり、アジアのハブ拠点という側面を持ちながら、国内景気が勢いづいています。市街を見渡せば多くの高層ビルに囲まれ、中心地の街並みは日本と変わらない印象を受けました。

APCSでは、代理出展を含め約160社が出展し、2日間で47カ国から4,488人が来場し、タイを中心に世界各国からの来場者が見受けられました。

出展社は原料メーカー、商社、攪拌機や試験測定器メーカーなどが多く、昨年同様、中国系企業の出展が目立つ中、日系企業では商社も含め7社の出展がありました。

水谷ペイントとしては昨年のインドネシア開催での出展に続き、2回目の出展となりました。前回のインドネシア開催と同様に、水系床材に焦点を絞り、水系塗料化への付加価値提案を行いました。東南アジアでの床市場に関してですが、まだまだ溶剤系の市場が根強く、水系塗料を床へ塗

装するという習慣がほとんどありません。水系塗料を勧める中で、まずは水系床塗料を塗装するメリットや、溶剤系塗料と水系塗料のマーケットの違いなどの説明を行いました。

当社ブースへの来場者を昨年と比較すると、昨年は多くの来場者がありましたが、なかなか塗料採用にたどり着くまでが厳しく、すぐには成果がありませんでした。しかし、今回は実際に塗料検討まで進む案件が多く、会場でのサンプル発注もあり、成果がより実感できるような出展となりました。

また、会場に設置された出展社ビジネスプレゼンテーションにて、水谷専務がプレゼンテーションを行いました。日本マーケットと東南アジアマーケットの違いや水系塗料化へのメリットなどの説明を行いました。日本企業からは当社のみがプレゼンテーションを行いましたが、多くの来場者に集まって頂き、とても有意義な製品説明となりました。

現在、水谷ペイントでは東南アジアを中心にヨーロッパ、アジア各国とのビジネスを開拓しておりますが、今年に入り、インドネシア、ベトナム、タイからの受注が始まり、今までの海外営業活動が実を結びつつあります。

当社の強みである「樹脂からの一貫製造」という利点を生かし、東南アジア床市場の水系塗料化を目指し、これから海外展開に注力していきたいと考えております。

Topics

ベトナム塗料工業会 工場見学

10/17(木)於:水谷ペイント本社

ベトナムの塗料工業会の方々が弊社工場の見学にいらっしゃいました。

水谷ペイントの会社、製品紹介や、お互いの国際事情等の情報交換をしました。



兵庫県建築設計監理協会 工場見学

6/7(金)於:水谷ペイント本社

兵庫県建築設計監理協会の方々の技術研修にて弊社工場を見学にいらっしゃいました。

塗料の製造工程や、機能、役割等、基礎的なことを中心に説明しました。



これ知つとく展 2013

10/11(金)於:大阪塗料会館

日本塗料商業組合近畿ブロック主催の展示会へ「ナノコンポジットW」、「バイオマスR」を出展し、多くの塗料販売店の方に来場いただきました。

また、セミナーでは、ナノコンポジットWの発売10年の歴史と実績、最新情報を提供しました。

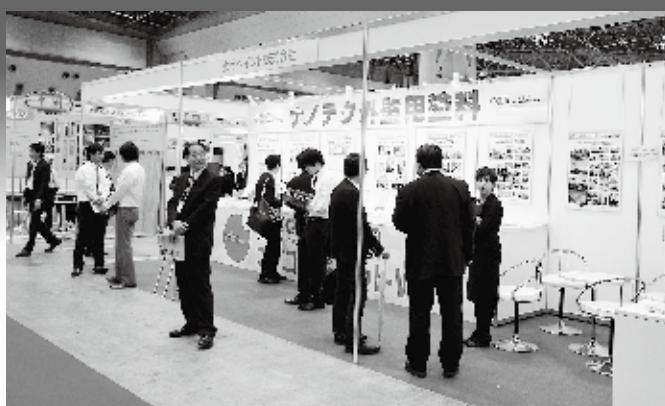


ジャパンホームアンド ビルディングショー出展

10/23(水)~25(金)於:東京ビッグサイト

10/23(水)~25(金)の3日間に開催されたジャパンホームアンドビルディングショー2013に出展しました。

当社としては、日本の展示会への出展は約5年ぶりとなりました。ナノコンポジットWもおかげさまで10周年を迎えることができ、10年間の歴史と実績、最新情報紹介として、先日、経済産業省のホームページに掲載された内容を公開いたしました。



パートナー施工店様 勉強会を開催

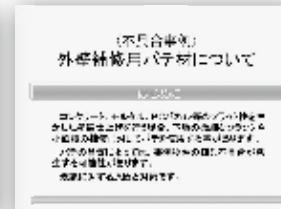
今年、2回目となるパートナー施工店様勉強会を各地区で開催しました。新製品の外壁用多彩模様仕上げ塗料「ラテラトーン」の紹介と、塗装実習に加えて、外壁での不具合事例紹介、弊社の新製品情報をご案内しました。

また、発売10周年を迎えたナノコンポジットWに関する最新の情報提供と、実績の紹介をいたしました。

これからも、環境製品を主軸として、皆様に有益な情報を提供していきたいと思います。

会次第

1. 開会の挨拶
2. ナノコンポジットWの最新情報
 - ①ナノコンポジットW10周年記念式典
 - ②ナノコンポジットW高耐候性の証明
3. 壁用塗料の仕様について
 - ①リフレッシュサフェーサーエボ
 - ②バテ材の使用について
4. 快適サーVのJIS取得状況について
5. ラテラトーン
 - ①ラテラトーンの説明
 - ②施工研修
6. セールのご案内
7. 質疑応答
8. 閉会の挨拶



8/24(土) 大阪会場 水谷ペイント本社
8/27(火) 中部会場 サンルート名古屋
8/29(木) 福岡会場 福岡県中小企業振興センター
9/6(金) 広島会場 広島県産業技術交流センター
9/13(金) 埼玉会場 水谷ペイント埼玉工場
9/14(土) 埼玉会場 水谷ペイント埼玉工場
9/20(金) 仙台会場 仙台市青年文化センター



仙台会場



埼玉会場 (9/13)



埼玉会場 (9/14)



中部会場



大阪会場



広島会場



福岡会場

自分に厳しく、 人に優しく

有限会社 米子ペイント
代表取締役 伊藤 雄三 様



今回は、鳥取県米子市の有限会社米子ペイント様をご紹介いたします。

米子市は、江戸時代初期から商業都市として発展し、鳥取県第2の都市です。山陰両県(島根県、鳥取県)の中央に位置する立地から、両県を統括する企業や機関が米子市に置かれる場合が多く目立ちます。そのため、鳥取大学医学部や山陰放送(テレビ・ラジオ兼営局)などがある拠点都市の機能もあります。山陰最大の温泉地である皆生温泉は、日本におけるトライアスロン発祥の地としても有名です。

有限会社米子ペイント様は、伊藤社長様が昭和62年8月、38歳の時に個人経営で始められ、平成4年6月に法人化されました。昨年は、25周年の節目の年を迎えられました。ここまでやってこられたのも周りの人の協力や人材に恵まれたおかげですとおっしゃっています。

Q.経営理念をお聞かせください。

何事においても(家庭・仕事)「自分に厳しく、人に優しく」をモットーに営業活動をおこなっています。会社は、利益を上げてなんぼと言うことを念頭において、【第一に回収】、【第二に配達】、【第三に営業活動】と、この順番を誤ってはならないと従業員に言い聞かせています。



Q.ご趣味をお聞かせください。

「油絵と下手なゴルフです。油絵は平成20年3月から月に2回NHKカルチャースクールに通っています。」—伊藤社長は職業を伏せて、カルチャースクールに参加している為、油絵の先生に「伊藤さんは、色使いのセンスがありますね」と讃められたそうです。油絵入門・洋画教室展で米子美術館にて展示をされた腕前の持ち主です。

ゴルフは、何年やっても上達しないが、皆さんと話しながらラウンドするのが楽しい為続けられているとお話をっていました。

Q.水谷ペイントへの要望をお聞かせください。

床のパイオニア的な存在なので他社に無い製品の開発と提案をお願いしたいです。

伊藤社長様にはお忙しい中、お時間を頂きありがとうございました。有限会社米子ペイント様のますますのご発展をお祈りいたします。



“色”“色彩”を通じて 地域に貢献する

株式会社 日興
代表取締役社長 中山 泰志 様



今回は、茨城県日立市の株式会社日興様にご紹介をお願いします。

弊社は昭和30年8月に創業者中山達之助が有限会社日興塗料商会として創立し、昭和59年10月株式会社日興に社名変更しました。平成8年4月に長男中山裕司が2代目社長(現会長)に就任し、10年後の平成18年4月に次男中山泰志が3代目社長に就きました。

主な営業品目は、ナノコンポジットWをはじめとする建築外装塗料、日立製作所殿とその関連企業にお納めする工業用及び重防食塗料、自動車鍍金塗装工場にお納めする自動車補修用塗料などです。水谷ペイントさんには、外壁塗料、屋根用塗料、床用塗料など、数多くの製品で大変お世話になっております。

会社所在地は総合電機メーカー日立製作所発祥の地茨城県日立市で、弊社は日立製作所に隣接した場所にあります。全国でも企業城下町として名高い日立市ですが、意外と皆さん勘違いされているのが、日立製作所があるから日立市なのではなく日立村(現日立市)に創業したから日立製作所という社名が付いたということです。余談ですが、日立という地名は徳川光圀(黄門さま)が太平洋から立ち昇る朝日の美しさに感動して命名したとされています。

Q.経営理念をお聞かせください。

経営理念は平成18年8月に策定しましたが、“色”と“色彩”は同義語ではないかというご指摘をいただくことがあります。そこに関心を持っていただくことつまり経営理念を読み取ろうとしていただくこと自体大変ありがたいことで、感謝の気持ちをお伝えした上で違う意味を敢えて持たせて使っていることをご説明させていただいております。“色”は価格をつけることのできる商品のことを表し、“色彩”は価格として表わすことのできないサービス、ご提案、応対、気配りなど、関係する方々にとって心地よいすべての関わりのことを表しております。その“色”と“色彩”両方を心から大切にし行動することこそが弊社



の重要な付加価値であることを社員全員が肝に銘じ、仕事の原点と捉えて日々の業務に励んでおります。

社屋外壁を一昨年6月塗り替えました。コンセプトは「わくわく感のあるデザイン」で、様々なご協力をいただきながらプロジェクトチームが最終的にたどり着いたデザインが、上下から伸びる長さの違う赤、青、黄、緑4色ストライプで彩られたもので、楽しさや幸福感や無限の可能性など社屋自体がわくわく感を表現する広告塔になればと期待しているところです。

Q.ご趣味をお聞かせください。

本業とは少し離れます、社屋に隣接している黒っぽい建物はジョージハウスという主にプロのジャズミュージシャンの演奏をお届けするライブハウスで、すべての企画運営を弊社会長が行っています。昨年10月に節目の開業10周年を迎えた。多くのミュージシャンが最高のパフォーマンスを聴かせてくれていますが、の中には渡辺貞夫、日野皓正、渡辺香津美、MALTA、神保彰、押尾コータローなどの有名どころも名前を連ねています。私達兄弟も音楽好きで、会長はジャズバンドを組んで定期的に演奏し、私もジャズではありませんがおやじロックバンドを組んでいて、無理を言って年に一度演奏させてもらっています。

またこちらは本業と関係することですが、弊社ではメーカー営業担当の方々と弊社全社員との懇親会を年1回定期的に開催しており、ここ10年はジョージハウスのジャジーな雰囲気の中で和気あいあいと実施しています。日頃直接関わりを持つことのない弊社社員との懇親の場として、またメーカー同士の情報交換の場としてもいい時間を共有しています。まれに酔った勢いで皆さんの前で余興的に演奏させていただくことがあります。冷や汗をかいています。

Q.水谷ペイントへのご意見・ご要望をお聞かせください。

水谷ペイントさんの益々のご発展と唯一無二の独創技術を駆使したナノコンポジットWの断トツ独走をご祈念いたします。

経営理念

株式会社日興は“色”と“色彩”を通じて多くの方々に「夢」「幸せ」「安心」をお届けする企業です

基本方針

- ・全社員が責任ある行動をし、信頼性の高い企業であり続けます
- ・全社を挙げて環境負荷低減に配慮し、循環型社会の構築を目指します
- ・関係するすべての方々と共に共存共栄し、多くの方々に愛される企業を目指します
- ・社会貢献の精神を忘ることのない社員・企業であり続けます
- ・社員間のコミュニケーションを密にし、笑顔の絶えない職場を創ります
- ・社員と家族が豊かな人生を全うできる、常に発展する企業を目指します

水系多彩模様仕上塗材

ラテラトーン

壁を彩る塗料の表現力

はじめに

現在、戸建て住宅のパネル壁材として、「窯業系サイディングボード」が主流になっています。窯業系サイディングボードは、高い意匠性、施工に手間がかからず工期が短い、コストが比較的安いなどの優位性から、ハウスメーカーの標準仕様となり、大きな発展を遂げています。

しかし、経年による劣化、退色などにより、建物の保護機能や意匠性が損なわれるため、改修塗装は非常に重要となってきます。建物の保護機能だけを捉まえれば、通常の単色塗装で塗り替えればいいですが、意匠性を加味すると今までの色彩及びデザイン性を活かしたクリヤー仕上げ(パワー・アシストクリヤー)が選択されます。但し、この仕様の欠点として、塗り替え時期を逸し、基材の劣化が著しい場合や汚れの付着がひどい場合にはお薦めできません。

今回、この問題を解決すべく開発したのが、『ラテラトーン』です。「高級感がある美しい石材調の仕上がり」・「環境に優しい水系塗料」・「高耐候性」という特長の他、施工を「吹き付け仕上げ」と「ローラー仕上げ」の2種類から選べる仕様となっています。

特
徴

- ①高意匠性 薄膜でありながら、石材調の重厚な外観を再現しました。
多彩でダイナミックな仕上がりとなります。
- ②遮熱性 吹き付け仕上げタイプの中塗りに用いる塗料は、遮熱性を保持しています。
サイディングボードの蓄熱による不具合を解消します。
- ③高耐候性 アクリルシリコン樹脂エマルションを使用し、高耐候性を発揮します。
- ④塗装方法 吹き付け用とローラー施工用の2タイプを開発致しました。
- ⑤環境配慮 環境に配慮した水系仕様を実現しました。



用途

窯業系サイディングボード
エントランス
開放廊下の高意匠性塗装

ラテラトーン(3工程上塗り吹き付け仕上げタイプ)

3 STEP!

意匠性チップをふんだんに吹き付けることで、まるで大理石のようなダイナミックな仕上がりを表現します。

STEP1.

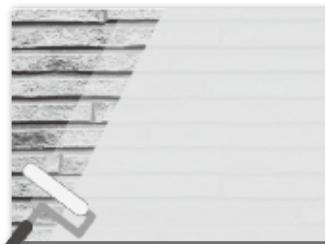
下塗り



ラテラシーラーで基材の補強と付着力UP！

STEP2.

中塗り



全体にラテラベースカラーを塗装し、遮熱性を付与！

STEP3.

上塗り



ラテラトーンを吹き付け、高級感のある仕上がりを提供！

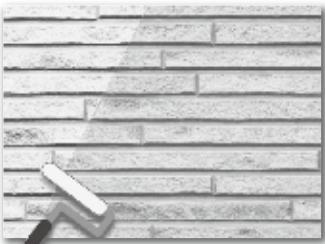
ラテラトーンR(4工程上塗りローラー仕上げタイプ)

4 STEP!

都市部等の吹き付けが難しい場合に最適

STEP1.

下塗り



ラテラシーラーで基材の補強と付着力UP！

STEP2.

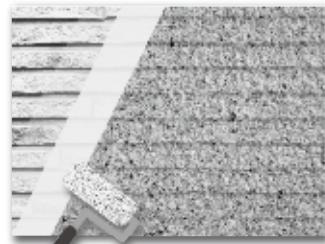
中塗り



骨材入りのラテラベースカラーR用を塗装し、作業性UP！

STEP3,4.

上塗り2回塗り



ラテラトーンRをローラー施工！複数の色が生み出す独特な多彩模様！

おわりに――

建築壁用塗料には、建物を劣化から守る保護機能と外観を装う意匠性が要求されます。特に近年、意匠性への関心が高まる中、吹き付け仕上げタイプと、手軽にローラー施工できるタイプを開発致しました。

塗料に於ける快適な生活空間を満喫して頂きたいと考えています。

ラテラトーンの諸物性(JIS A 6909 外装薄付塗材Eによる主な試験結果)

試験項目	結果	品質規定
初期ひび割れ抵抗性	合格	ひび割れのないこと
付着強さ N/mm ²	標準状態 3.1	0.5以上
	浸水後 2.7	0.3以上
温冷繰り返し	合格	試験体表面にひび割れ、はがれがなく及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がないこと
透水性 B法 ml	0.1	0.5以下
耐洗浄性	1000回合格	はがれ及び摩耗による基板の露出がないこと
耐衝撃性	合格	ひび割れ、激しい変形及びはがれがないこと
可とう性	合格	ひび割れ及びはがれがないこと

塗装実績



外壁：パワーシリコンMX
北海道・本田技研工業株式会社



外壁：ナノコンポジットW
熊本・ファッショナハウスクローバー



屋根：パワーシリコンマイルドII
外壁：パワーシリコンMX
宮城・西根小学校体育館



床：ボウジンテックス#8000
大阪・自動車部品工場



屋根：快適サーMoF
山口・光天使幼稚園



外壁：ナノコンポジットW
静岡・イオン清水店



屋根：水系ナノシリコン（アスファルトシングル）
兵庫・マンション



床：ボウジンテックス#8000
広島・サンヨー工業株式会社



床：ボウジンテックスアルファ
+ボウジンテックスショップクリヤー[®]
兵庫・六甲幼稚園





屋根：水系ナノシリコン
外壁：ナノコンポジットW
東京・カーサバード



床：ボウジンテックス#8000
北海道・札幌市交通局



外壁：ナノコンポジットW
埼玉・O様邸



外壁：水系シリコンW
島根・イオン松江店



外壁：ナノコンポジットW
静岡・ホテルドルフ静岡



屋根：バイオマスR-Si
広島・自動車修理工場



橋の欄干：マイルドU
高知・はりまや橋

快適 SALE



当選者発表



弊社では、4/1～10/末まで、「快適サーモ」シリーズをお買い上げのユーザー様対象に、「快適セール」を実施しました。

お買い求め1缶(15kg)または1セット(16kg)毎に、応募者全員に**弊社オリジナルキャップ**を、さらにWチャンスとして、抽選で10社様に**デジタル一眼レフカメラ**をプレゼントしました。



株式会社市坪建装 様
(鹿児島市)



有限会社ナカヤマ彩工 様
(福岡市)



有限会社中野総業 様
(高崎市)



株式会社エヌシーテック 様(左)
(寝屋川市)



株式会社杉本塗装店 様
(伊丹市)



株式会社オリエンタルホーム 様
(千葉市)



山陽興業株式会社 様
(広島市)



安島工業株式会社 様
(松江市)



鳥居装芸 様
(愛知県額田郡)



株式会社小川原塗装店 様
(安曇野市)

水谷ペイントでは、パートナー施工店締結に貢献いただきました方に
感謝状を贈呈いたしましたので、紹介いたします。



有限会社うすい塗料
代表取締役 篠崎 克佳 様



荻野化成株式会社
青葉営業所 佐々木原 透 様



有限会社佐藤塗料
専務取締役 佐藤 吉浩 様



内田塗料株式会社
今西 浩紀 様



内田塗料株式会社
宮田 利明 様



株式会社サンタック
代表取締役 三宅 康典 様

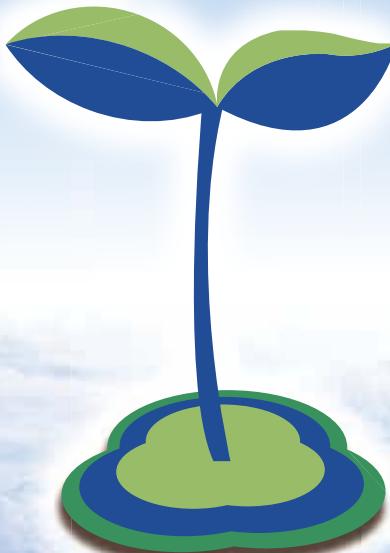


松山塗料商事株式会社
友碇 剛太郎 様

バイオマスR-Si

屋根用 弱溶剤 2液型バイオマスシリコン樹脂塗料

最高のコストパフォーマンス



<http://www.biomass-r.com/>



バイオマスR特設ページと
Facebookページもご覧ください

技術 全力。

社報 菱みず Vol.69

発行日：平成26年1月1日 編集人：経営企画室 山田 和由

発行所：水谷ペイント株式会社 大阪市淀川区西三国4丁目3-90 TEL.06-6391-3151 FAX.06-6391-1101